

2024 年 11 月 22 日

報道機関 各位

海洋デジタルツイン構築講座開講

～デジタルツインを活用できる専門人材を育成し、地域企業の競争力強化へ～

12月2日（月）から「海洋デジタルツイン構築講座」を開講します。本講座は、海洋未来イノベーション機構の山本郁夫教授と株式会社コミュニティメディアが共同で開設し、経済産業省の高等教育機関における共同講座創造支援事業に採択されています。

デジタルツインとは、現実世界の物体や環境から収集したデータを使い、仮想空間上に全く同じ環境をあたかも双子のように再現するテクノロジーのことです。海洋ロボットを使い海底などのデータを集め、足を踏み入れられない海の中を仮想空間で再現するデジタルツインを活用できる専門人材の育成を目指しています。

デジタルツインの技術は、海底地形を的確に把握できるのみならず、洋上風力発電施設を整備する際にも役立ち、近年注目を集めています。デジタルツインの専門的な知識とスキルを身につけることで、洋上風力発電や海中ドローン等の各研究分野における研究の促進、地域企業におけるデジタル技術を活用したサービス・製品の開発による競争力強化などに活用することが期待されます。

本講座につきまして、広くご周知いただきますとともに、取材を希望される場合は以下の問い合わせ先までご連絡願います。



昨年度の講座の様子

開催期間： 2024 年 12 月 2 日～ 2025 年 2 月 3 日

受講料： 無料

主催： 株式会社コミュニティメディア

共同開催： 長崎大学

申込期限： 2024 年 11 月 29 日（金）

株式会社コミュニティメディア

海洋デジタルツイン構築講座 オフィシャルサイト

<https://www.communitymedia.jp/kaiyou-digitaltwin/>



基礎講座

目的：

デジタルツインに関する基本的な知識と構築ワークフロースキルを、多様な産業の事例踏まえ学ぶ
対象者：

- ・海洋または情報技術に関係のある研究者または大学生
- ・コンテンツ制作部門と協同する地域企業
- ・デジタルツインに関心がある一般の方

日数・時間：

全 5 回 / 1 回あたり 3 時間

講義内容：

- | | | |
|-------|---------------|-------------------|
| 第 1 回 | 海洋デジタルツイン概論 | (2024 年 12 月 2 日) |
| 第 2 回 | 利用技術と制作ワークフロー | (2024 年 12 月 9 日) |
| 第 3 回 | データ構築と可視化実習 | (2025 年 1 月 20 日) |
| 第 4 回 | デジタルツイン構築実習 | (2025 年 1 月 27 日) |
| 第 5 回 | フィールドワーク及び講評会 | (2025 年 2 月 3 日) |

応用講座

目的：

実務にも応用できる海洋デジタルツイン構築に必要な専門的な技術の習得

対象者：

- ・前年度の基礎講座の受講者、及びそれに相当する技術を保有する者※

日数・時間：

全 5 回 / 1 回あたり 3 時間

講義内容：

- | | | |
|-------|-----------------------|-------------------|
| 第 1 回 | 海洋デジタルツイン構築講座概論 | (2024 年 12 月 2 日) |
| 第 2 回 | フォトグラメトリーと関連技術演習 | (2024 年 12 月 9 日) |
| 第 3 回 | 3D スキャンと海洋デジタルツイン構築 | (2025 年 1 月 20 日) |
| 第 4 回 | IoT データ連携と海洋デジタルツイン構築 | (2025 年 1 月 27 日) |
| 第 5 回 | 成果発表と講評会 | (2025 年 2 月 3 日) |

※応用講座は昨年度の基礎講座を受講済み方が対象となります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学海洋未来イノベーション機構 山本郁夫

電話 095-819-2512 FAX 095-819-2534 E-mail: iyamamoto@nagasaki-u.ac.jp

長崎大学 山本研究室 <https://robotics-mech-nagasaki-univ.conohawing.com/>